

スペシャル対談 佐々木貴史りらいぶ代表 VS 鈴木貴樹本部長

リライブシャツってなに？その凄い効果とは。そこに込められた気導力とは。その狙いとは。

受講生の間でも人気が高まり始めた「リライブシャツ」。それは、気導術との提携により、さらにパワーアップし、各方面で大きな話題を呼んでいます。今回は開発者・佐々木貴史さんが、そのパワーの秘密の一部を公開するという主旨で鈴木貴樹本部長による気導術のデモの様子が撮影されました。ご紹介するのは、デモの撮影後に行われた佐々木社長と本部長による対談の様です。

佐々木貴史（株式会社りらいぶ代表）
鈴木先生、どうぞよろしくお願います。

鈴木貴樹本部長
こちらこそ、よろしくお願致します。



佐々木さんと気導術との出会いは？

佐々木代表

もう数年経ちますね。じつは私は気導術はこのリライブシャツの開発の時から知ってたんです。一番最初から整体や身体のことをよく知っている方と一緒に作り上げていったんですが、そのメインになってる方がじつは気導術を学ばれてたんです。

鈴木本部長

それを後から伺って凄くびっくりしたのを覚えています。

佐々木代表

私も気導術というのは本当に凄いなということは知ってたんですが、それからリライブシャツが完成して、しばらく経ってから、私がお世話になってるドクターから「凄い方がいるからご紹介したい」ということで鈴木先生をご紹介いただいたんです。

鈴木本部長

なるほど。じつは私も「凄いシャツが

ある」から紹介したいとそのドクターから言われたんですよ(笑)。

佐々木代表

私が一番いいなと思ったのは、私の考えていること…「本来の身体に戻る」中で自分で元気になるっていくことが大事だと思ってるんですが、あくまでもリライブシャツはツールであって、本人が自分で良くなるというのが大事です。という風に思っていたんですが、鈴木先生からもほとんど同じ言葉を聞くことができ…「あ、方向性が合ってるな」と感じる事ができたんです。

鈴木本部長

ありがとうございます。治るため、治すためという方向性というのはとても大事で私もセミナーなどでレクチャーさせてもらってますが、患者さんの想いと施術者の想いは「治りたい」「治したい」だけじゃなくて最終的に「お互いが良かったね」というところまで感情を含めて共有できないといけないと思っています。



これが、いろんな欲を絡めたり「治してあげましょうか」という目線で接したりすると、治るものも治らなかつたりするんですね。

そこが佐々木社長からお話を伺った時に、凄く理念的に私も一致するなあと感銘を覚えたんです。

佐々木代表

ありがとうございます。私も鈴木先生やこちらの施術をする先生からも「治してやる」的な驕りをまったく感じずに、皆さんとっても謙虚でいい人たちがばかりだなあって感じました。

それで私もリライブシャツを云々ではなく、まず鈴木先生の弟子になって気導術を学ばせてもらって、そこからご縁でしたね。

鈴木本部長

ありがとうございます。気導術を習っていただいて、率直な感想はいかがでしたか？

佐々木代表

私が言うのもなんですけど、ものすごく怪しい！(笑)

鈴木本部長

怪しいですよ(笑)。

世間的にはまだまだ「気」の世界は怪しい部類だと思います。その中で一般的な「気」というもののイメージと気導術というものにも違うものがあります。社長は気功をされていたと思いますが、その気功ともまた違うものがあります。気導術では気功のように自分の中で気を練り上げるということをせずに、すべての世界に気は満ちていますというところから、それを自分に取り込んで活用しています。その力の力を正式には気導力と呼んでいます。気を導く力、そして導いた力の力、それは私自身に導いた時に初めて「気導力」となりますが、その気導力の使い手として活用してくださいね、ということをお伝えしています。受講生にもお伝えしています。



佐々木代表

ですから、気という見えないものを使って物凄い効果を出す時に、なんでこんな効果が出るんだろう？という理屈なんだろう？怪しい！(笑)と思った時に、「あ！それはいつも私が言われることだ」と。「リライブシャツはなんでそんな効果が出るの？怪しい！」と言われているのとまったく同じなんだなと思いました。

鈴木本部長

怪しいというのは、これが本当だったら凄いやという期待の裏返しですからね。ある意味、誉め言葉だと思います。いろんな方が最初は怪しいと感じられたと思いますが、でもその怪しさを乗り越えてきた皆さんには本当に喜んでいただいております。

佐々木代表

たぶん科学的な部分で量子力学とかこれからの社会で使われるものに関係しているんじゃないかと思うんです。ですから、もしかしたら将来説明されるかもしれない、そういう先端のものを使っているんだろうなと思っています。であれば、怪しい(笑)先端的な者同士でやっていけたらということでお力を借りてリライブシャツをバージョンアップしていただけた訳です。気導術さんの力をお借りしてからリライブシャツは今までよりも効果が凄く高まったという方が増えています。

鈴木本部長

そう言っていたらと本当に嬉しい限りです。

佐々木代表

ただ私としてはそれは有難いんですがそれだけじゃなくて、「気導術」という素晴らしいものを逆にお伝えしたいなというのがあるんです。それを隠して販売をするというのもアリだとは思いますが、私たちは自分達だけが成功したいというのはなくて、本当にいいものというのを一般の方々知っていただけて幸せになっていただくというのが一番大事だと思います。

本当は販売戦略上の隠し球にしたかったのですが、意を決しまして鈴木先生にご協力いただいて気導術の素晴らしいところもご紹介したいなというのを考えたのが今回の企画です。

鈴木本部長

ありがとうございます。実は前から佐々木社長には、タイピングを見て気導術を紹介したいと思っていますのでその節はよろしく、と声をかけていただいておりますね。それこそ気導術のことを表に出さなくても問題は無いのに：なんて有難いことを仰る人だと思っております。

佐々木代表

ところで、鈴木先生の今までに印象に残っている経験とか教えていただけ

ますか？

：これに対して本部長から海外への遠隔治療やメジャーリーグへの施術などいくつかの経験が語られました：

佐々木代表

私も大分とか西ドイツの方に気を送って喜んでもらった経験があります。

鈴木本部長

いいですね！届きますよね。

佐々木代表

不思議ですよ(笑)。



売れ行きも反響も凄いですよ！

毎日感謝の電話が入ってきてきます！

鈴木本部長

地球上の距離をまったく感じさせない。遠隔治療とかエネルギーを送るなんて言いますが、人の意識を含めて「気導力を送ります」とした時に、ちゃんとそれが結果として出るので、嬉しいですね。

佐々木代表

ホント嬉しいですね。

それから私から質問があるんですが、これから気導術はどれくらい広がっていくのが一番いいと思いますか？

鈴木本部長

いわゆる気導術として気導力の使い手が増えていくのももちろん嬉しいんですが、それ以上に気導力によって笑顔になる人が増えれば、こんなに良いことはなくて…最終的にどれくらい広げたいかといえば「**世界が平和になるまで**」です。

それこそ地球全部ですね。

本気で思っていますよ。健康というものに関して、私たちが担えるものと担えないものが当然あるんですが、もしすべての人が気分良く活発に、そして日々を健やかに過ごすことができたとしたら、こんな良いことはないじゃ



ないですか。

毎日患者さんを診ていますが、その患者さんというのはそもそも患者さんになりたくてなった訳ではないですよ。可能であれば患者さんというモードから抜け出して、健康な状態の人種もなにも関係なく、すべての人に**笑顔になっていただきたい**。笑顔の条件というのはたくさんあるんですけど、うけれど、その中で気導術が担えるこ

とは全力でやりたい、そう思っていています。

佐々木代表

今私がちよつと表情を変えたのは、それが**私たちの志とまったく同じ**なんです！あまりにも同じ過ぎて驚きました。

鈴木本部長

私も佐々木社長に会社の理念を伺った時に、そこで共鳴したんです。その部分が繋がった中で役割としてお力になりたいなと強く思いました。それでは私から佐々木社長に質問があります。

シャツが素晴らしいなと思った理由のひとつに「**手を離すことができる**」ということがあって、それこそシャツさえ送ることができればどんな人でも物理的に届くじゃないですか。これって凄く強い！

これがぜひ世界中に広まってほしいと思うんですが…

社長！

世界戦略は進んでいますか？

佐々木代表

はい、じつは進んでいます。私の志の中で「**仕組みを作って広げる**」というのがあります。仕組みとは何かという

と、まず目に見えるのがシャツです。

それを流通経路に乗せて世界中に届けることで、そこから人々と繋がることができる。そこから今度は私たちがその人たちにメッセージを送るんですよ。そのようにすることによって単なる物販ではなく、思いを届けて繋がることのできる。私は、**自分の使命とが志をしっかりと持つことが心身の健康に繋がると思っています**のでそういったこと、もしかしたらその中で気というものについてもメッセージに乗せて送ることができるかもしれない。そういうことをするために、まずは仕組みを作る。その仕組みの最前線にリライブシャツがあると私は思っています。ですから、**あくまでもシャツがすべてではありません**。ということをお前提として考えた時に、まず特許を取りますがこの後ヨーロッパとか中国とかその他の国にも広げています。それらをまず取って、それらの地域の会社と提携をしながら一つ一つ販売ルートを作っていきます。今度アメリカに進出するのと、台湾、カンボジア、そして中国での展開を行っています。一つ一つその地域に住んでいる方々と提携しながら進めています。それと同時に、これはまだ明言してないんですが、その地域で元気とか力と

共通の願いは、すべての人の笑顔！

かパワーとかに類するキャラクターと提携して、そのイメージを活用して進めていくとか、そういう方向でやることを今計画しています。

鈴木本部長

それは素晴らしいですね。仕組みがあることによって、知ろうとする人がちゃんと知ることができる訳ですね。本当に素晴らしいと思います。

佐々木代表

私の人生は、そのために使うと決めています。

鈴木本部長

そういったご自身のリライブシャツに掛ける想いと理念をお伺いするたびに、本当に凄いなと思います。

人が人を治すということは当然すごく素晴らしいことなのですが、私の考えの中では、最終的には患者さんがない世の中になればよいとの思いがあります。治療しなければ治らない人に治す方法としてやれることがある。これは大事です。それと併せて、そもそも患者にならずに済む人がもっと増えてほしい。そのきっかけになるようなものがある中でちゃんと正解が選べる世の中になったらこんなに良いことはないと思います。

ちなみに、実際の売れ行きや手応え、反響というのはいかがですか。

佐々木代表

売れ行きも反響も凄いですよ！毎日感謝の電話が入ってきます。

今、高齢者向けに「歩くのが楽になる」とか「身体が楽になる」また「介護が楽になる」ということで返品補償を付けて販売しています。高齢者の場合は少し返品率が高いんですが、それでも5、6%なんです。90%の方から毎日「おじいちゃんが歩けるようになった」「替えが欲しいからもう一枚ください」とか絵手紙が来たとか、毎日そういった連絡が入るんですよ。

高齢者の方は特に歩くのが大事なのでシャツとパンツを同時にオススメしています。シャツにもパンツにも全部に気導術のパワーが入っています。反響は凄いですよ。B.S、C.Sでテレビコマーシャルもやっています。これから増やしていくって、300万人から500万人の高齢者が観ることになると思います。ところで鈴木先生の今後の目標を教えてくださいませんか。

鈴木本部長

今までよりさらに笑顔の人たちが増えること。自分たちが担えることも当然ですが、それ以上に世の中にいいものがちゃんと増えていって、いい世の中だなと皆が思えるようになってほしい。そこに向かって頑張りたい。

佐々木代表

それをリライブシャツもぜひサポート



トさせてください。リライブシャツは先生のように一般では考えられない力を持っている方がたくさん協力して生まれました。本当にいつもご協力いただいております。これからもどうぞよろしくお願いします。

鈴木本部長

ありがとうございます。こちらこそよろしくお願致します。

佐々木代表

ありがとうございます。

ぜひ Youtube で対談動画をご覧ください!

【初公開】

リライブシャツの秘密を明かします!

～前編～



【気導術】

リライブシャツの秘密を明かします!

～後編～

